

(3) - 3 びわサーモンのブランディング支援

〈しがの水産物流通拡大対策事業〉 事業費:400 千円 補助金額:200 千円

(補助先:びわサーモン振興協議会)

～事業の背景～

養殖ビワマス「びわサーモン」は、県が作出した高成長系ビワマスを用いた「滋賀にしか存在しない」水産物ですが、ビワマスそのものの認知度が低いことに加え、輸入等のサーモンと混同され、飲食店でも特徴を活かせていないケースがみられます。

～事業の内容～

一般消費者への「びわサーモン」のイメージ向上と定着を図るための取組を行います。

～事業の実績～

県内産の養殖ビワマスである「びわサーモン」の特徴を広く周知するとともに、イメージの向上と定着を図るため、様々なイベント等で「びわサーモン」の試食会などを実施しています。



(3) - 4 本県漁業に対する理解と関心の増進

〈びわ湖のめぐみ食文化継承促進事業〉 事業費:7,700 千円

～事業の背景～

滋賀県では、古くから琵琶湖の魚介類が食べられてきました。古くから続く湖魚食文化の継承を図ることが必要であることから、子どもたちが琵琶湖の魚介類を食べることのできる機会の創出に取り組んでいます。

～事業の内容～

『びわ湖の魚を学ぶ学校給食連携促進事業』は2つの支援で構成されています。

(1) 給食での湖魚食材活用の推進に対する支援

学校給食関係者に対して、湖魚食材に関する情報の発信や試作会・勉強会への支援を通じて、湖魚食材への理解と関心を深める機会を提供します。

(2) 湖魚食材の活用に係る食材費支援

学校給食への湖魚食材の支援を通じて、子どもたちが湖魚を食べることにより、びわ湖の食文化継承を図ります。

～事業の実績～

令和4年度は、ビワマスや大アユ、加工したホンモロコ等の比較的高価な食材費に対して補助して、108,927食分を学校給食に提供しました。また、各給食センターで実施する試作会に湖魚食材を提供しました。

《琵琶湖八珍ポータルサイト：<https://shigaquo.jp/hacchin/>》

びわ湖のめぐみ



セタジミ



ニゴイ



タテボシガイ



ウナギ

琵琶湖八珍

などの琵琶湖産魚介類



ビワマス



コアユ



ハス



ホンモロコ



ニゴロブナ



スジエビ



ゴリ



イサザ